

病害虫発生速報

令和2年8月24日
第12号

対象作物：かき

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241 (内陸)
TEL 0235-78-3115 (庄内)

題名：果樹カメムシ類による被害果を広域で確認！ 園内の見回りと防除の徹底を！

1 発生概況

- (1) 庄内地域のかきで8月後半（8月17～20日）に実施した巡回調査（4地点）及び特別巡回調査（5地点）の結果、山際に近い圃場を中心に広く被害果が確認されている（表、写真）。
- (2) 県予察圃場（寒河江市）の予察灯における8月4半旬までのクサギカメムシの誘殺数は75頭（平年：51.3頭）、チャバネアオカメムシの誘殺数は47頭（平年：26.0頭）でいずれもやや多い。また、地区予察圃場（鶴岡市）の予察灯におけるクサギカメムシの誘殺数は14頭（平年：9.5頭）でやや多い。



写真 被害果（左）と切断面（右）

表 かきの8月後半調査における被害果率（%）

	巡回調査	特別巡回調査
本年	0.3	0.4
前年	0	-
平年	0.2	-

注) 調査果数200果（100果/樹×2樹）/地点

2 防除対策

- (1) 果樹カメムシ類の園内への飛来は、気温や湿度が高い日及び台風通過後に多くなる傾向があるので、園内を十分に見回り、寄生状況や被害果の発生状況に注意する。また、加害は収穫期まで長期間にわたるので、定期的に園内を見回る。
- (2) 園内で成幼虫の寄生や被害果が確認される場合は、薬剤散布を行う。なお、収穫開始時期を考慮し、農薬使用基準を遵守する。

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。